

回復期リハビリテーション病棟の施設基準に係る実績

回復期リハビリテーション病棟(4病棟・48床)

1. 前月までの3か月間に回復期リハビリテーション病棟から退棟した患者の数、及び回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳

○退棟した患者数 50 人 (R7.1 ~ R7.3)

○区分別内訳

		1月	2月	3月	
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	2	6	4	名
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	12	7	11	名
3	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	0	0	0	名
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	0	0	0	名
5	股関節又は膝関節の置換術後の状態	4	3	1	名
6	急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態	0	0	0	名

2. 回復期リハビリテーション病棟における実績指数(直近6か月)

○直近の実績指数 47.1

○各年度の状況

	7月	10月	1月
令和6年度	42.5	43.9	43.5

	4月
令和7年度	47.1

※実績指数については、平成28年4月1日以降に入棟された方を対象として平成29年1月から3か月毎に算出します。

※算出方法につきましては、厚生労働省のホームページ等をご参照ください。